

\*分会センターや地域集会所を活用する群会議や諸行動は3密が避けられる運営と、マスク着用・手洗い・うがい・アルコール消毒など感染予防対策の徹底をお願いします。

唯一の戦争被爆国として、世界に誇れる平和憲法を守り活かし、世界に平和的解決を訴えていくために、私たちの運動は踏ん張りどきです。世論誘導に惑わされることなく、草の根の運動で対話を広げていくことが求められます。



**争点はまだある！未曾有の経済危機！インボイス中止！消費税減税！を**

度重なる消費税増税、コロナ禍、ウクライナ情勢、物価高など4重苦ともいえる経済危機に直面しているなか、黒田日銀総裁の「家計は物価高騰を受け入れている」発言や、岸田首相の「資産を投資に回せ」発言からも分かるように、私たち国民の暮らしが追い詰められていることに政府や財界は何の痛みも感じていないことは明白です。



そんななか、事業者の増税ともいえるインボイス制度（来年10月導入）を中止に追い込むたたかいても正念場をむかえます。今国会では「インボイス廃止法案」が立憲と共産からそれぞれ出され、参院選で議席を増やすかどうかインボイス導入中止、そして消費税減税で生活危機から脱却するかどうかの大きな分かれ道になります。（裏面のインボイス反対シンポジウム参照）



**「投票しない」は「意見しない」こと - みんなを誘って投票へよう**

投票率が考慮されない現在の選挙制度では、「投票しない」は意思表示にはなりません。自分自身はもちろん、家族や知人、事業主は従業員へも呼びかけ、みんなで投票して「平和で豊かな日本、そして世界」を私たち自らの手で守り活かしましょう。



日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。  
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。  
(日本国憲法 第二章 戦争の放棄 第9条)

**「組合」に加入したけど群・分会の仲間の顔と名前が分からない」「同世代や同業種の仲間をつくりたい」「組合の意義や制度を知りたい」。そうした仲間のために、分会は「説明会」を開催してきます。参加を機に東京土建のことを理解し、仕事もプライベートも充実させましょう。**  
【統一開催日】6月23日（木）午後7時30分  
\*詳しい日時や会場など詳細は群役員まで



**「分会」「組合学習・説明会」に参加しよう**  
今月から来月の群会議にかけて「土建国保・予算要求はがき運動（厚労省）」に取りくみます。予算の増減は直接私たちの土建国保料に影響します。100%やりきり、予算満額確保を「みんなの力」で勝ちとりましょう。

**「予算要求はがき（厚労省宛て）」配布の月**  
どけん火災共済は、年間掛け金が木造住宅3000円（鉄筋1500円）で500万円の保障です。『住宅ローンで担保されている火災保険に入っていない場合があまりありません。あわせて、家財で年間掛金が木造住宅6600円（鉄筋4000円）で200万円の保障と分かりやすくなった。地震共済にも加入してW（ダブル）の安心を。（チラシ参照）』

**「春の共済（火災・地震）推進月間は本番スタート**  
春の拡大月間は、仲間により添った対話行動を繰り広げ、2年連続の全分会目標達成を実現し、1月組織現勢を上回る6706人支部を築き上げました。群・分会の皆さん、家族の皆さんのご協力に心から感謝いたします。

**「春の拡大月間！2年連続の全分会目標達成**



**改憲=戦争が護憲=平和 見極め 参院選は棄権することなく投票を！**

7月10日投開票が予定される参院選は、「戦争か平和」か戦後の日本において、これまでにない非常に重要な分岐点となることは間違いありません。

**改憲勢力2/3確保で改憲に急加速！世論も危険水域に**

岸田首相は、参院選の公約に「平和憲法」に自衛隊の存在根拠を明記する改憲案を盛り込む方針を明らかにしています。中国の軍拡加速や北朝鮮の核開発、ウクライナ危機などがもたらした急激な安全保障環境の変化の中で、戦後70年以上守られてきた日本の平和主義の「最後の砦」が危険な状況にさらされています。

改憲勢力は自民・公明の与党、改憲に前向きな日本維新の会、国民民主の計4党と無所属会派で、国会発議に必要な3分の2の議席を衆参両院ともすでに超えているなか、今回の参院選で再び議席を確保する事になれば、衆院の解散がないかぎり2025年夏まで国政選挙がおこなわれぬ「黄金の3年間」をむかえることから、いよいよ改憲が現実的な課題になります。

自民党が想定する	
6月15日	通常国会会期末
夏	参院選
「勝利すれば黄金の3年間」	改憲項目の絞り込み 憲法改正原案を作成、国会で審議 改憲発議→国民投票
2025年夏	参院選
10月	衆院議員の任期満了

また、ロシアのウクライナ侵攻によって戦争への恐怖感の高まりに便乗した改憲派やマスメディアの世論誘導によって、「改憲」の賛否を問う世論調査では、「賛成」が読売60%、朝日56%。調査開始以来もっとも高い数値を示すなど、戦後、日本の平和主義を守ってきた有権者の意識も大きく押し込まれています。さらに、岸田政権や改憲政党を支持する世論も高止まりしていることから、これまでにない非常に厳しい情勢となっています。

**世論誘導に惑わされず「見極める眼」を！対話の力を**

ウクライナ侵攻は「泣きたくなるし、怒りたくなるし、怖い」。しかしながら、その様な負の感情を利用して、「現状のままだと危険だ」という主張には注意が必要です。憲法はそのときどきの多数派の勢いで改憲してしまうことのないよう、あえて法的に厳しい足かせを設けています。コロナ禍の経験から緊急事態条項を憲法に盛り込むべきとの主張に対し、多くの憲法学者は現行の法律の中で対応できると提唱しています。また、9条改憲に対して、ウクライナから得られる一番の教訓は、軍隊があっても攻められると罪のない多くの子どもや女性、市民が亡くなるという事実です。岸田自公政権や維新、国民民主がすすめる「9条改憲」「敵基地攻撃能力（反撃能力）」「核共有」などの議論は、「やられたら」「やり返す」、ひいては「やられなくても」「加勢する」「軍事対軍事」の悲劇しか生みません。

政党	憲法に関する主な政党の主張
自民党	①9条に自衛隊の存在を明記②緊急事態条項の新設③参院の合区解消④教育の充実-の4項目の条文イメージを発表。早期の改憲を目指す
立憲民主党	臨時国会の召集期限の規定や、首相による解散権の抑制などについて議論を進める。具体的な改憲項目はまとめず
日本維新の会	①教育無償化②統治機構改革③憲法裁判所の設置-の3項目の改憲案を発表。9条改正や緊急事態条項の議論を進める
公明党	デジタル社会での個人情報保護や、環境保全の責務規定などの「加憲」を主張
国民民主党	データ基本権や子どもの権利保障などに関する論点を整理を発表。緊急事態条項の議論にも前向き
共産党	憲法前文を含む全条項を厳格に守る
れいわ新選組	改憲を検討する前に現行法や法改正でできることを最大限実行する
社民党	改憲ではなく憲法を生かす政治こそ必要

※各党の発表資料や昨年の衆院選公約などを基に作成

（左上へつづく）

\*今回の参院選特集は6月8日時点の情報をもとに作成しています

**群の仲間**

2022年6月 No.313 東京土建 練馬支部

練馬区 中村北 1-6-2

TEL 03-3825-5522 FAX 03-3825-7547

サンディッチ群会議をすませよう  
君議のすませよう  
集金→群の仲間「読み合わせ・話し合い」集金

# ★当面の予定★

6月				
	組合活動	機関会議	地域	その他
14 火				
15 水				
16 木				
17 金				
18 土		後六役会議		
19 日	総がかり行動 社保駅宣			
20 月	共済・拡大統一行動	納入日 財政部会 賞金バル 労対部会		
21 火		書記局会議・・・午後、事務所閉まります		
22 水		組織部会 仕事部会		
23 木	分会組合学習・説明会 本部登録 消費税駅宣 第2回キャプテン会議			源泉相談会
24 金				
25 土	幹部学校			
26 日	主婦の会・劇団四季			
27 月		分会長会議		
28 火	インボイス反対シンポジウム			算定相談会
29 水		組織財政検討委員会		算定相談会
30 木			サロンシンフォニー	源泉相談会
7月				
	組合活動	機関会議	地域	その他
1 金		中執 憲法平和部会 社保対部会 事業所対策委員会		算定相談会
2 土				
3 日	分会対抗・ソフトボール大会	書記局会議・・・午後、事務所閉まります 後継者部会		
4 月				
5 火		四役 厚文部会		算定相談会
6 水	憲法駅宣	常任		算定相談会
7 木		執行委員会		源泉相談会
8 金	予算要求集会	教宣部会		算定相談会
9 土	分会経験交流集会			
10 日	分会経験交流集会 (参院選投票日予定)	六役会議		
11 月	法律相談		脱原発駅宣	
12 火		分会執行委		
13 水		分会執行委		算定相談会
14 木				
15 金				算定相談会
16 土				
17 日				

6/22、7/4 の午後は書記局会議のため、支部事務所を閉めさせていただきます。ご協力をお願いします。



## ◆土建国保加入者と家族必見◆

### ☑最大4ヵ月分免除！土建国保料の「減免」

東京土建国保はコロナ禍における組合員及び家族の生活再建を支援するため、要件を満たす組合員へ対して東京土建国保料を減免させていただきます。

→対象…コロナの影響で2022年の事業・給与と収入見込(2022年1月以降の任意の連続した6ヶ月×2)が2021年あるいは19年と比べて30%以上減少している組合員、コロナで世帯主の死亡及び重篤な傷病を負った組合員

### ☑減免…土建国保料(入院共済含む)の2~4ヵ月分

☑女性(日曜)健診の受診者大募集！  
病院の医師や職員は全員女性で安心して受診できます。  
【とき】7月24日(日)午前 【定員】50人  
【ところ】島村記念病院(練馬区関町北2-4-2)  
\*有料オプションの詳細は支部へ問い合わせ下さい



## ○日程決定！「夏の思い出」はこれだ○

### ☑南房総で後継者世代も魚も大量(大漁)に呼び込もう

貸切バスでいく地引網で海鮮BBQ大交流会  
子育て世代向け目玉企画！こんな時だからこそ大自然に触れあい、団体ならではのチームワークで地引網体験。旬な海鮮BBQ食べ放題。大人も子どもも同世代の仲間と大交流。家族みんなで「夏の思い出」を作りましょう。もちろん単身者も大歓迎！

【とき】8月7日(日)午前7時~午後7時  
【ところ】多田良海岸(千葉県南房総市富浦町多田良)  
【内容】地引網、海鮮BBQ(飲酒あり)、アウトレット買物など  
【参加費】大人3,000円/小中学生1,500円(未就学児無料)  
お子様にはお菓子の詰め合わせも  
【対象】50歳未満組合員とその家族  
【定員】残り40人(6/10時点)  
【申込】申込書を分会・群役員へ(定員になり次第×切)  
詳しくは支部担当者までお問い合わせください

### ☑次回の「無料法律相談(弁護士対応)」

【とき】7月11日(月)午後3時~  
【内容】仕事からプライベートまで何でも個別相談  
【ところ】練馬支部会館 【申込】予約は支部担当者まで



## ○表面からの続き…参院選特集○

### ☑参院選に向けて“東京土建”が掲げる主な要求

- ☐緊急事態条項創設や戦争ができる軍拡・改憲策動の阻止。憲法9条・25条はじめ、命と人権が守られる政治を
- ☐建設従事者の権利確立と処遇改善、人が育ち魅力ある建設産業への民主的転換。全国一律の最低賃金1,500円へ
- ☐住宅改善の助成事業を普及し、防災減災まちづくり・住まいづくりを促進。建築資材価格高騰解消に向けた対策。アスベスト建材製造企業の責任を追及
- ☐社会保障を国の責任で拡充。公立・公社病院の独法化に反対・廃止。建設国保の育成と補助金の満額確保
- ☐地球温暖化対策、CO2排出量の大幅削減、原発再稼働反対、石炭火力発電廃止、再生可能エネルギーへの転換で原発ゼロの実現。
- ☐生活必需品などの物価高騰に対し消費税減税と、中小零細業者の営業を直撃するインボイス制度の撤回
- ☐核兵器廃絶、核兵器禁止条約の批准。沖縄辺野古新基地建設反対。横田基地へのオスプレイ配備反対。人権・自由・団体行動を監視・制約する法制度の廃止・撤廃。
- ☐感染症対策、コロナ対策の抜本的拡充。医療体制の整備。雇調など国の責任による給付金特例措置の延長。
- ☐人権を守り性的少数者の差別解消施策の推進。国民的要求としてのジェンダー平等を。



## ◆廃業の危機！取引混乱！まだ止められる◆

### ☑インボイス導入中止！6・28シンポジウム

インボイス制度導入(2023年10月導入予定)で財務省の試算では40%以上の免税業者が課税業者を選択し、一事業者平均15万円の増税額になる見込みとも言われていることから、暮らしと仕事を破壊する「インボイス制度(適格請求書保存方式)」を学習して反対の声を上げてきます。

【とき】6月28日(火)午後7時~9時  
【ところ】産業プラザ・ココネリホール(練馬駅直結)  
【内容】講演(岡澤利昭税理士)、各業界報告、行動提起等  
【参加費】無料 \*参加希望者は分会・群役員まで

